

そらいろ通信



看護小規模多機能型居宅介護事業所 そらいろ

〒310-0844 水戸市住吉町57-2 コープ菜の花の家内
029-246-5680 029-246-5682

Vol.02

2018年1月号

教えて！主任さん！

『カンタキ』ってな～に

～当事業所介護主任の佐藤がご説明します～

Q：そもそも「カンタキ」って何だろう？

A:「看小規模多機能型居宅介護事業所」の略称ですね。「看多機」です。これまでの小規模多機能事業所(小多機)に、訪問看護が合わさった事業です。地域密着型の事業ですから、水戸市内にお住まいでも要介護認定を受けていらっしゃる方でしたらどなたでも利用が可能です。

Q：何をしているところ？

A:「通い」「泊り」「訪問介護」(小多機のサービス)と「訪問看護」を合わせた4種類のサービスが1つの事業所で利用することができる事業です。そのため24時間365日営業です。

Q：利用するメリットは？

A:4種類のサービスを総て1つの事業所で、しかも同じ職員が行うことで、ご利用者の皆様と“馴染みの関係”がつくれることができます。ですから、ご利用者の皆様と事業所職員と双方にとって安心感が得られます。例えば認知症の方などは環境の変化に敏感と言われています。「慣れたデイサービスには問題無く行っているが、たまのショートステイでは人が変わってしまう」という話しを耳にすることがあります。看多機では「通い」も「泊り」も同じ職員です。泊まる場所も「通い」で来ている所の延長のようです。そういうところに看多機の魅力と役割があるのだと思っています。

ご連絡ください！ ☎

当事業所の詳細のご説明に、お伺いさせていただきます。どうぞご遠慮なく！

Q：利用料金は？

A:「泊り」サービスに関しては自費(2,000円/泊)ですが、他の3種類のサービスに関しては定額制の包括料金となっています。例えば要介護1の方の場合は月額料金が12,341円(必ず支払う料金)と、宿泊費と食費、更に加算分(3~5,000円程度)となります。要介護5の方の場合は月額料金は31,141円となります。料金の詳細に関しましてはお問い合わせください。

Q：どういう人が利用対象なの？

A:看護師を配置していますので、酸素吸入や医療処置の必要な方でも利用が可能です。その他に…
・お一人暮らしや高齢者世帯(独居・老々介護)
・利用の変更の多い方(認知症等プラン固定化難)
・仕事と介護の両立、ライフスタイルを守りたいご家族
・デイサービスやショートステイに馴染めない方
・退院直後で家は不安な方、またはご家族
・容体が悪化して柔軟なサービスが必要な方などなど多岐にわたると思われます。

また、看取りも対応しています。開所2ヶ月で、すでに2事例を経験しました。

「最後まで自宅で自分らしく暮らしたい。」その思いを最大限汲むことのできるサービスですね。



佐藤 勝 (さとう すすむ)

介護職歴17年

- 茨城県介護福祉士会理事
- 日本医療労働組合連合会
介護対策委員
- シナブロジーアンストラクター

目下、認定介護福祉士
取得に向けて奮闘中！！



私たちの大切にしていること

『床に足をつけて椅子に座る』

膝関節の拘縮予防目的ですが、更には椅子に座ることにより骨盤が起きます。それが“トイレに座れる”という動作につながり、ひいては尊厳を守れるケアに繋がります。

人間が自然に行う動作を再現した介助を行ふことにより、お年寄りが生活能力を取り戻していく。そのため、車椅子から椅子への座り替えを行っています。



いまに
すわる

活動あれこれ

額縁づくり

初詣



Xmas会